

JR東日本は3月18日のダイヤ改正に合わせて、青梅線青梅駅と奥多摩駅を結ぶ東京アドベンチャーラインをバレージョンアップ、ラッピングを施した専用列車

# 東京アドベンチャーライン 飛躍へバージョンアップ

## ラッピング専用列車を運行、青梅駅リニューアル

車を運行、青梅駅も同ラインにふさわしくリニューアルした。当日



ラッピング列車の出発に合わせてテープカットで祝う

体関係者、観光業者らが出席しセレモニーを行い、門出を祝った。JR東日本は2018年から青梅駅以西の青梅線を東京アドベンチャーラインと命名。地元自治体や観光業者らと連携し、自然豊かな周辺観光の振興と沿線の発展に乗り出している。ラッピング列車は4両編成で、青梅、奥多摩に生息する昆虫や四季ごとの動植物などのラッピングを施し、専用列車として運行。青

梅駅はホームを新設したほか、ホームや待合室、コンコースを昭和レトロな文化が香り、アウトドアを楽しむ路線にふさわしい駅にリニューアルした。セレモニーでは内田英志八王子支社長、浜中啓一青梅市長、師岡伸公奥多摩町長、小澤徳郎青梅市観光協会長、朝矢正御岳山観光協会長、原島俊二奥多摩観光協会長、飯島秀樹青梅駅長がリニューアルを祝いテープカット。ラッピング列車の出発を見送った。内田支社長は「地元関係者の皆さんと一緒にアドベンチャーラインの魅力高め、このエリアの活力につなげたい」とあいさつ。浜中市長、師岡町長が期待を込めて祝辞を贈った。青梅駅は1894(明治27)年に開業した。開業30周年の1924年(大正13)年に駅舎を改築し、建物は現在も残る。2005年(平成17)年に地下道などに



出発を見送る飯島駅長、浜中市長、師岡町長(左から)

昭和三十一年の装飾が行われ、利用者に親しまれてきた。近年、いずれも都心と結ぶ京王線の高尾山、西武線の秩父、長

瀬が人気観光地として脚光を浴びる中、南北の両私鉄に挟まれる青梅線沿線は観光資源に恵まれながら魅力の発信で後れを取ってき

た。東京アドベンチャーラインは沿線の魅力を伝える切り札として期待がかかる一方、発信力が伴っていないと指摘もあり、課題となっている。

## 神職教職兼務という流儀

平安末期、信州伊那谷の住人12名があきる野市伊奈の地に村を開いた。その後、郷里の戸隠神社の神霊を祀ったのが岩走神社の起源だという。以来、地域の氏子たちに支えられてきたと、現宮司で26代目の宮澤正夫氏は話す。

「先代の福次郎がまとめた代々の神主の記録を見ると、中興の祖ともいべき人物がいる。江戸時代の寛政年間に活躍した20代の宮

## 正一位岩走神社 宮澤正夫氏



入り婿。翌年に当時は社掌と呼んでいた宮司を拜命している。神道に「中今」という言葉があるが、目の前の仕事を大事にすることを教えられた

学校。この時期に2人は知り合い、福次郎氏の眼鏡にかなった正夫氏も宮澤家の婿となる。

「当然、神職を兼ねることが前提。私は国学院大学に通い資格を取り、大國魂神社で実習。77年に禰宜の発令を受けた。日々の職務で心がけてきたのは、物事を為すこと

も常々、学者でなく実践家であるべきだと語っていた。今年が喜寿の正夫氏は法務省立川拘置所の教誨師も務め、未決囚や受刑者たちとしっかりと寄り添う。そんな父親にずっと接してきた2人の子息も、やはり教職を志して、どちらも小学校で副校長の任にある。



## 先代の仕事と教え

「大正生まれの福次郎は豊島師範学校(現東京学芸大学)を卒業後、こちらで教鞭を執っていたが、昭和17年、宮澤家に

選んだ。初任校は青梅市立第4小

任にある。

**黒茶屋**  
あきる野市小中野167 ☎042-596-0129  
令和5年4月の営業  
<月曜日を除く全日> ご昼食(11時~15時受付) 夕食(前日迄のご予約制) (17時~19時受付・21時閉店)  
<月曜日> ご昼食のみの営業(11時~15時受付)  
定休日:毎週火曜日、水曜日 ※19日は営業

**井中居**  
あきる野市小川633 ☎042-559-8080  
令和5年4月の営業  
<月曜日を除く全日> ご昼食(11時~15時受付) 夕食(前日迄のご予約制) (17時~19時受付・21時閉店)  
<月曜日> ご昼食のみの営業(11時~15時受付)  
定休日:毎週火曜日、水曜日 ※12日、26日は営業

**井中居**  
青梅市藤橋2-32 ☎0428-30-1661  
令和5年4月の営業  
<全日> ご昼食のみの営業(11時~15時受付)  
定休日:毎週火曜日、水曜日 ※5日、19日は営業  
井中居は令和5年6月15日をもって、閉店することとなりました。お越しの際はホームページが長きにわたりご愛顧くださり、心より感謝を申し上げます。電話でご確認ください。

## 不動産全般

(公社)全日本不動産協会 (公社)不動産保証協会  
東京都知事免許(2)第95965号

# 有限会社 幸邦

代表取締役 田村 実  
羽村市羽西 1-6-27  
Tel042-555-7901 Fax042-555-7902